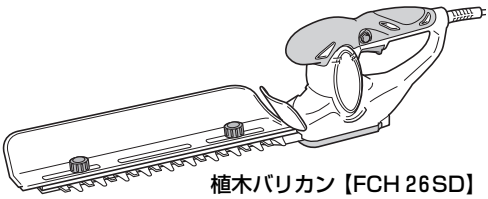
Hitachi Koki

取扱説明書 保証書付

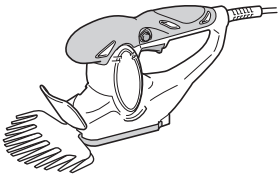
形　名	
FCH 26SD(CG)	FCH 26SD
FCG 10YA	FCG 17YA

日立植木/芝生バリカン

このたびは、日立植木/芝生バリカンをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。

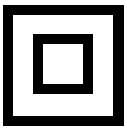


植木バリカン【FCH 26SD】



芝生バリカン【FCG 17YA】

二重絶縁



用　途

植木バリカン

- 生垣などの仕上げ刈込み
- 庭木の整枝、せん定

芝生バリカン

- 芝生の刈込み

はじめに

電動工具の安全上のご注意 ……1
本製品の使用上のご注意 ……4
二重絶縁について ……5
各部のなまえ ……6

使いかた

ご使用前の準備 ……7
ご使用前の点検 ……8
基本機能について……9
生垣や庭樹を刈込む ……13
芝生を刈込む ……15
ブレードの交換 ……17

その他

点検・お手入れする ……19
別売部品の紹介 ……21
故障かな…というときは ……23
仕様 ……24
ご修理のときは ……26
保証書 ……裏表紙

HITACHI

⚠警告、⚠注意、 注 の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ **警告**」、「⚠ **注意**」、「**注**」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告 ：**誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。**

⚠注意 ：**誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。**

なお、「⚠ **注意**」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

注 ：**製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。**

電動工具の安全上のご注意

- **火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。**
- **ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。**
- **お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。**

⚠警告

① 作業場は、いつもきれいに保ってください。

- ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。

② 作業場の周囲状況も考慮してください。

- 電動工具は、雨の中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

③ 感電に注意してください。

- 電動工具を使用中、身体を、アース（接地）されているものに接触させないようにしてください。
  （例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）

④ 子供を近づけないでください。

- 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

⑤ 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。

⚠警告

⑥ 無理して使用しないでください。

- 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

⑦ 作業に合った電動工具を使用してください。

- 小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

⑧ きちんとした服装で作業してください。

- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。

⑨ 保護メガネを使用してください。

- 作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

⑩ 防音保護具を着用してください。

- 騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。

⑪ コードを乱暴に扱わないでください。

- コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

⑫ 加工する物をしっかりと固定してください。

- 加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。
  手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

⑬ 無理な姿勢で作業をしないでください。

- 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

⑭ 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- コードは定期的に点検し、損傷している場合は、修理をお買い求めの販売店に依頼してください。
- 延長（継ぎ）コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

⚠警告

⑮ 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 使用しない、または修理する場合。
- 刃物、トイシ、ビットなどの付属品を交換する場合。
- その他、危険が予想される場合。

⑯ 調節キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。

- 電源を入れる前に、調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。

⑰ 不意な始動は避けてください。

- 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- 電源プラグをコンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

⑱ 屋外使用に合った延長（継ぎ）コードを使用してください。

- 屋外で延長（継ぎ）コードを使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルを使用してください。

⑲ 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 常識を働かせてください。
- 疲れているときは、使用しないでください。

⑳ 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また、所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。

㉑ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメント以外のものは、事故やけがの原因になる恐れがあるので、使用しないでください。

㉒ 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

- この電動工具は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店に依頼してください。ご自分で修理しますと、事故やけがの原因になります。

本製品の使用上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、植木/芝生バリカンとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

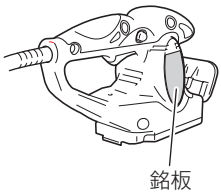
① **雨の中での作業や雨あがり直後のぬれた枝の刈込みはしないでください。また、雨が降っているとき屋外に放置したり、本体がぬれている状態では決して使用しないでください。**
- 感電や漏電の恐れがあり、事故の原因になります。

② **作業する箇所に電線などがない事を、作業前に確認してください。**
- 電線などがあると、ブレードが触れ、感電や漏電の恐れがあり、事故の原因になります。

③ **使用中は、本体を確実に保持してください。**
- 確実に保持していないと、けがの原因になります。

④ **ぬれた手で、電源プラグを抜きさししないでください。**
- 感電やけがの原因になります。

⑤ **使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。**
- 表示を超える電圧で使用すると、速度が異常に速くなり、けがの原因になります



⑥ **使用中は、ブレードに手など身体を近づけないでください。**
- ブレードに触れ、けがの原因になります。

⑦ **ブレードや付属品が確実に取付いていることを確認してください。**
- 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。

⑧ **使用前にブレードにひび割れ、歪み、異常磨耗など傷がないことを確かめてください。**
- これらの傷を発見した場合には絶対に使用しないでください。刃物が破損し、けがの恐れがあります。

⑨ **使用中、本体の調子が悪かったり、異常音や異常振動がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、点検・修理をお買い求めの販売店に依頼してください。**
- そのまま使用していると、けがの原因になります。

⑩ **誤って落としたり、ぶつけたときは、ブレードや本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。**
- 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

⑪ **ブレードは分解しないでください。**
- けがの原因になります。

⚠警告

⑫ **本製品は機能上、稼働時に振動が発生します。このため、長時間の連続使用は身体的に負担をかけることがありますので、無理な姿勢は避け、定期的に休息をとるようにしてください。また、短時間であっても、ご使用中に指や手、腕、肩などに疲れを感じた場合は、直ちに作業を中断し休憩してください。**

- 力仕事に不慣れな、例えばご高齢の方は、特に身体的負担にご注意ください。

⚠注意

① **ブレードの取扱いには、手袋、布などで手を保護し、十分注意してください。**

- 不用意に扱うと、けがの原因になります。

② **切断中ブレードを無理に押しつけたりすると、ブレードが破損することがありますので注意してください。**

③ **針金や鉄板などを切らないでください。**

- 硬いものを切ると故障、けがの原因になります。また、植木バリカンで芝生を切ったり、芝生バリカンで植木を切ったりしないでください。故障やけがの原因になります。

④ **使用中、コードを切断しないよう注意してください。万一、コードを傷つけたり、誤って切断した場合は直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。**

- 感電やけがの原因になります。

⑤ **作業直後のブレードは高温になっているので、触れないでください。**

- やけどの原因になります。

⑥ **高所作業のときは、下に人がいないことを確かめてください。**

- 本体などを落としたとき、事故の原因になります。

⑦ **運転させたまま、台や床などに放置しないでください。**

- けがの原因になります。

⑧ **殺虫剤などの薬品が本体に付いたままにしないでください。**

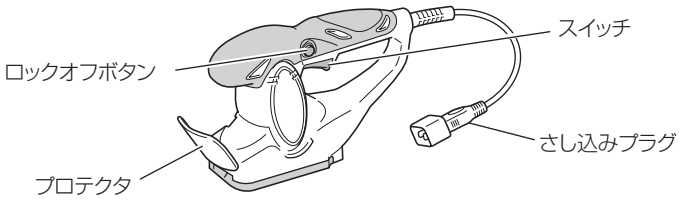
- 破損や亀裂が生じる恐れがあります。

二重絶縁について

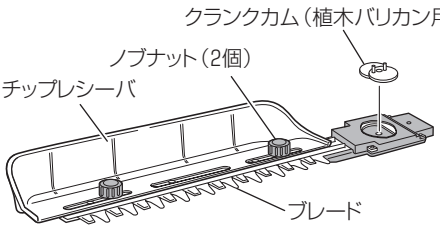
電気の流れる所と外観部品との間が、異なる二つの絶縁物で絶縁されていることを言います。たとえ一つの絶縁物がこわれても、もう一つの絶縁物で保護されていて感電しにくくなっています。
お求めの製品は二重絶縁をしてあり、銘板に ⧈ マークで表示してあります。
異なった部品と交換したり、間違って組立てたりすると二重絶縁構造でなくなります。
電気系統の分解、組立や部品の交換はお買い求めの販売店に依頼してください。

各部のなまえ

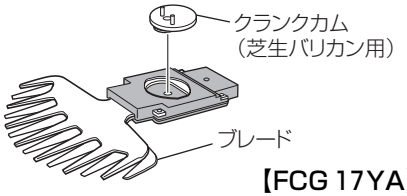
工具本体



植木バリカンブレード【庭木専用】



芝生バリカンブレード【芝専用】



【FCG 17YA】

標準付属品

※印の付属品は出荷時、本体に装着してます。

品名（形名）＼製品形名（仕様）	FCH 26SD (CG)	FCH 26SD	FCG 10YA	FCG 17YA
植木バリカンブレード【庭木専用】	1組 ※	1組 ※	–	–
芝生バリカンブレード【芝専用】	1組 〔幅100 mm〕	–	1組 ※ 〔幅100 mm〕	1組 ※ 〔幅170 mm〕
継ぎコード（10 m）	1個	1個	1個	1個
プラグクリップ	1個	1個	1個	1個
コードガイド	1個	1個	1個	1個
チップレシーバ、ノブナット（2個）〔植木バリカン用〕	1組 ※	1組 ※	–	–
ブレードケース〔植木バリカン用〕	1個 ※	1個 ※	–	–
ブレードカバー〔芝生バリカン用〕	1個 〔幅100 mm〕	–	1個 ※ 〔幅100 mm〕	1個 ※ 〔幅170 mm〕
アジャスタ〔芝生バリカン用〕	1個	–	1個 ※	1個 ※
ブレードボックス	1個	–	–	–

ご使用前の準備

●作業場所のまわりを整理･整頓します

【植木バリカンをご使用の場合】

- 庭木まわりの足場になる場所を整備し、作業中につまずいたり、転んだりしないようにしてください。
- 庭木の刈込みをする前に、あらかじめ古い枝や太い枝をせん定バサミで切ってください。
- 高い庭木には、しっかりしたはしごや脚立を用意してください。

【芝生バリカンをご使用の場合】

- 芝生の中にある小石や木の枝、針金、釘などを取除いてください。

●漏電しゃ断器の設置をおすすめします

万一の感電防止のため、漏電しゃ断器の設置をおすすめします。

●延長コードを使う場合

⚠ 警告

延長コードは損傷のないものを用意してください。

付属の継ぎコードで足りない場合は、電気が流れるのに十分な太さのできるだけ短いコードをご使用ください。

右表は使用できるコードの太さ（導体公称断面積）と、最大の長さです。

コードの太さ（mm²）	最大の長さ（m）
0.75	20
1.25	30
2	50

ご使用前の点検

⚠ 警告

手順 ❶ ～ ❸ については、電源プラグをコンセントにさし込む前に確認してください。

❶ スイッチが切れていることを確かめる

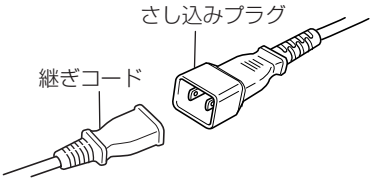
- スイッチが入っているのを知らずに、電源プラグをコンセントにさし込むと、不意に動き思わぬけがの原因になります。
- スイッチはロックオフボタンを押しながら引くと入り、はなすと切れます。（P 9「ロックオフボタンについて」参照）

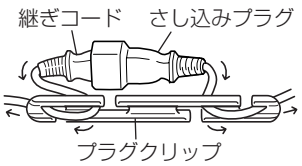
❷ 電源を確かめる

お求めの植木/芝生バリカンは 100 V用です。 200 V電源に接続すると、モーターの回転が異常に速くなり、破損する恐れがあります。また、直流電源で使用しないでください。植木/芝生バリカンの損傷をまねくだけでなく危険です。

❸ さし込みプラグと継ぎコードの接続、プラグクリップの取付けを確かめる

使用中にさし込みプラグから継ぎコードが抜けるのをプラグクリップで防止します。





❹ コンセントを確かめる

コンセントがガタついたり、電源プラグが抜けるようだと修理が必要です。
そのまま使用すると危険です。電気工事店にご相談ください。

○騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。
ご近所に迷惑をかけないようにご使用ください。

基本機能について

ご使用前に、本製品の基本機能をお読みください。

●ロックオフボタンについて

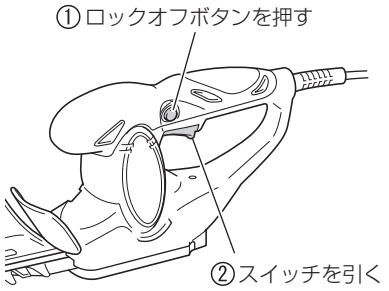
⚠ 警告

ロックオフボタンを押し込んだ状態で固定しないでください。
誤ってスイッチを引いたとき、不意に動き出しけがの原因になります。

本機はロックオフボタンを押してスイッチを引かないとスイッチが入らないようになっています。

ロックオフボタンは左右どちらからでも押すことができます。

ロックオフボタンは、スイッチを引くことで固定され、スイッチを引いたままロックオフボタンをはなしても動きつづけます。スイッチをはなすと自動的に戻り､スイッチが不用意に入らなくなります。



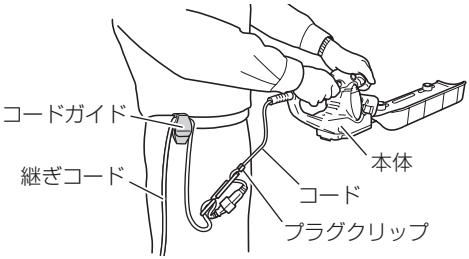
●コードガイドの取付け

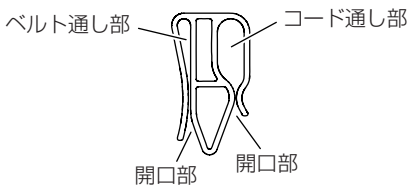
⚠ 注意

- **コードガイドは継ぎコード以外には取付けないでください。また、プラグクリップより本体側に取付けないでください。**
  プラグクリップがコードガイドに引っ掛かり、事故やけがの原因になります。
- **コードガイドを使う場合、継ぎコードは標準付属品のコードを使用してください。**
  市販の延長コードを使いますと、事故やけがの原因となる恐れがあります。

注 **コードガイド開口部には無理な力を加えないでください。**
変形・破損の原因となります。

コードガイドを腰に付けて作業すると、継ぎコードのたるみによる不意なコード切断を防止する効果があります。





⚠警告

ブレードケース／ブレードカバーの取付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

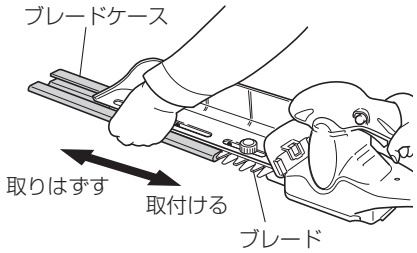
⚠注意

ブレードケース／ブレードカバー／ブレードボックスの取付け・取りはずしの際は、ブレードに手や、体が触れないように、ゆっくりとした動作で行ってください。
けがの原因になります。

●ブレードケースについて

植木バリカンブレードを本体に取付け・取りはずしするときや、本機をご使用にならないときは、けが防止のため必ずブレードケースをブレードに取付けてください。

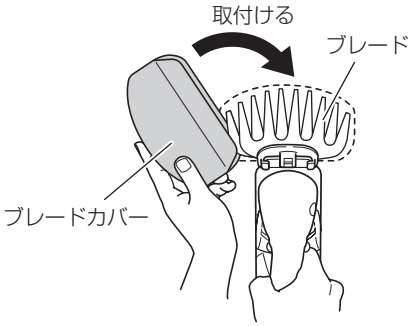
注 **本品はFCH 26SD（CG）、FCH 26SDに標準で付属されています。**



●ブレードカバーについて

芝生バリカンブレードを本体に取付け・取りはずしするときや、本機をご使用にならないときは、けが防止のため必ずブレードカバーをブレードに取付けてください。

注 **本品はFCH 26SD（CG）、FCG 10YA、FCG 17YAに標準で付属されています。**

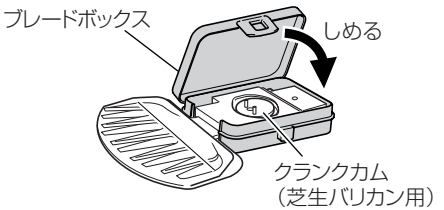


●ブレードボックスについて

植木バリカンブレードまたは芝生バリカンブレードをご使用にならないときに、ご使用ください。

クランクカムも紛失しないように、一緒に収納してください。

注 **本品はFCH 26SD（CG）に標準で付属されています。**



（イラストは芝生バリカンを収納する場合）

●チップレシーバについて

⚠警告

チップレシーバの取付け・取りはずしの際は必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグをコンセントにさし込んだまま行うと、事故の原因になります。

⚠注意

チップレシーバの取付け・取りはずしの際は必ずブレードにブレードケースを付け、手や顔などが直接ブレードに触れないようにしてください。
けがの原因になります。

チップレシーバを取付けて作業をすることにより、刈り取った枝葉をすくい受け、作業後の清掃が楽になります。

注 **本品はFCH 26SD(CG)、FCH 26SDに標準で付属されています。**

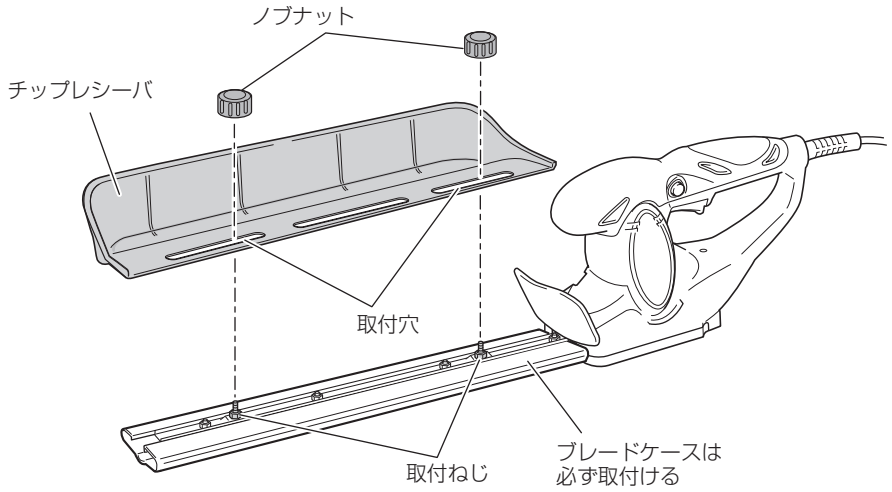
取付け

- チップレシーバはブレードの左右どちら側にも取付けることができます。
- 取付けは、ブレードの取付ねじ2本にチップレシーバ取付穴を合わせて置き、ノブナットで締め付けて固定します。

※2本の取付ねじは、他のねじより長くなっています。

取りはずし

- チップレシーバは、ノブナット(2個)をゆるめて取りはずします。
- チップレシーバを取りはずして作業するときは、ノブナットをなくさないように取付ねじにノブナットを締付けておくことをおすすめします。



●アジャスタについて

⚠警告

アジャスタの取付け・取りはずしの際は必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグをコンセントにさし込んだまま行うと、事故の原因になります。

⚠注意

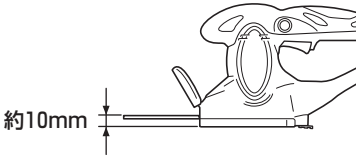
アジャスタの取付け・取りはずしの際は必ずブレードにブレードカバーを付け、手や顔などが直接ブレードに触れないようにしてください。
けがの原因になります。

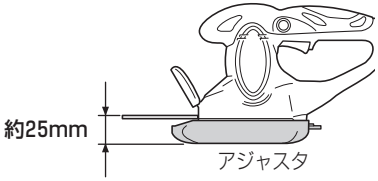
刈込み高さを 2 段階に調整することができます。アジャスタを取付け、取りはずしして、ご希望の刈込み高さに調整してください。

注 **本品はFCH 26SD（CG）、FCG 10YA、FCG 17YAに標準で付属されています。**

刈込み高さの目安

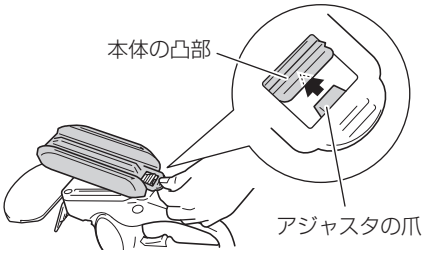
アジャスタを取付けない場合、取付ける向きを変えた場合で、下の 2 段階に刈込み高さを調整することができます。



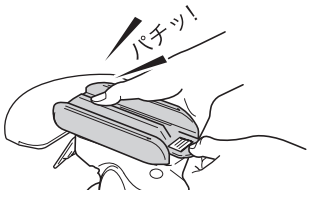


取付け

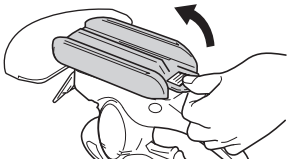
① 本体を裏返して、アジャスタの爪を本体の凸部に合わせます。



② アジャスタ先端部を押して、アジャスタを本体にはめ込みます。
（パチッと音がします）



取りはずし



〔FCH 26SD(CG), FCH 26SD〕

生垣や庭木を刈込む

- 植木バリカンで生垣や庭木などを刈込みます。
- FCG 10YA／FCG 17YAをご購入された場合、別売の「植木バリカンブレードセット」をお買い求めください。

⚠警告

- **使用する前にかならず周囲に人がいないことを確認してください。**
  事故の恐れがあります。
- **使用中は、ブレードに手や、体を近づけないでください。**
  ブレードに触れけがの原因になります。
- **使用中は保護メガネをかけてください。**
  木の枝や木くずが飛び散ると、けがの原因になります。
- **針金や鉄板などを切らないでください。**
  硬いものを切ると、故障・けがの原因になります。

⚠注意

- **太い枝（直径 10 mm 以上）は、あらかじめ余裕のある長さまでせん定バサミで切っておいてください。**
  能力以上の負荷を加えると、故障の原因になります。
- **太い枝などをかみ込んだ場合は、直ちにスイッチを切ってください。**
  モーターをロックさせたままにすると故障の原因になります。
- **高い庭木には、しっかりしたはしごや脚立を用意してください。**
- **植木バリカンでは芝生や雑草の刈込みはできません。**
  芝生バリカンをご使用ください。

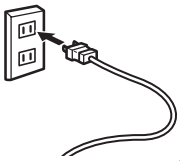
1 作業前に庭木のまわりを整頓し、足場を良くする

2 ブレードケースを取りはずす

ブレードに触れないようにゆっくりと引き抜きます。

（P 10「ブレードケースについて」参照）

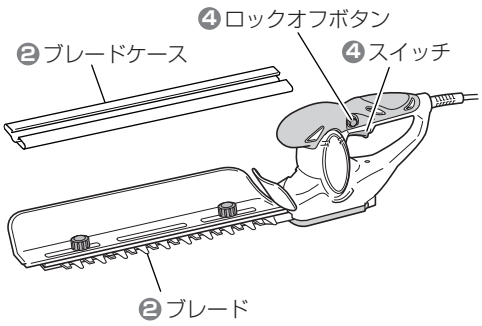
3 電源プラグをコンセントにさし込む



4 スイッチを入れ、刈込む

ロックオフボタンを押して、スイッチを引きます。

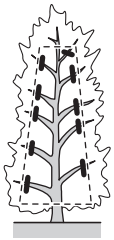
（P 9「ロックオフボタンについて」参照）



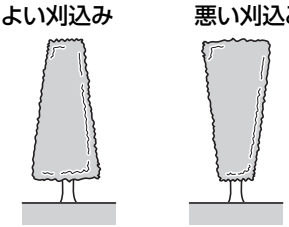
注
- **使用前と作業中の１時間に１回程度は、ブレードに注油（ミシン油、機械油など）をしてください。注油は適量とし、余分な油はふき取ってください。**
- **作業途中（休憩時など）に、工具本体を直射日光の当たる場所、高温になる場所に放置しないでください。モーターの冷却が十分に行われず、故障の原因になります。**
- **モーターがロックしたり、回転が落ちるような使い方は、故障の原因になります。負荷をかけ過ぎないように使用してください。**

●上手な庭木の刈り方

- 直径 10 mm 以上の枝は、あらかじめ樹姿の 10 cm くらい内側をせん定バサミで刈込んでおきます。



- 密生した枝葉については、下から上に向かって刈込み、お好みの形状に仕上げます。



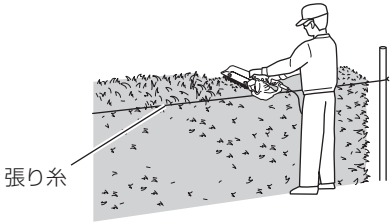
上の方は思い切って刈込む

- 玉ものは、上の方を強く刈り、下の方は弱く刈ります。

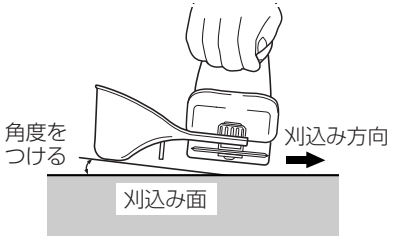
徒長枝を刈込む

●上手な生垣の刈り方

① 張り糸をつけて、これを目安にして刈込むと、角部（コバ）を鋭角に仕上げやすくなります。



刈込みを行う場合、刈込み方向（ブレードの進行方向）に対して刃先を少し下げてください。枝の導入が良く、きれいに刈込めます。



② 次に、生垣の上面を右から左（または左から右）へ移動しながら刈込みます。

③ 側面は、下から上に向かって移動しますと、刈込みやすく、きれいに仕上がります。

〔FCH 26SD(CG)，FCG 10YA，FCG 17YA〕

芝生を刈込む

- 芝生バリカンで芝生を刈込みます。
- FCH 26SDをご購入された場合、別売の「芝生バリカンブレードセット」をお買い求めください。

⚠警告

- **使用する前にかならず周囲に人がいないことを確認してください。**
  事故の恐れがあります。
- **使用中は、ブレードに手や、体を近づけないでください。**
  ブレードに触れけがの原因になります。
- **使用中は保護メガネをかけてください。**
  木の枝や木くずが飛び散ると、けがの原因になります。
- **針金や鉄板、庭木などを切らないでください。**
  硬いものを切ると、故障・けがの原因になります。

⚠注意

- **刈込み作業中に、小石や枝をかみ込んだときは直ちにスイッチを切ってください。**
  ロックさせたままにすると故障の原因になります。
  また、かみ込んだ小石はペンチなどでゆっくりと取除いてください。
  けがの原因になりますので、絶対に手や指を刃に近づけないでください。
- **芝生バリカンでは生垣や庭樹の刈込みはできません。**
  植木バリカンをご使用ください。

1 芝生の上にある小石や枝を取除く

2 ブレードカバーを取りはずす

ブレードに触れないようにゆっくりと引き抜きます。

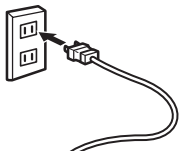
(P 10「ブレードカバーについて」参照)

3 刈込み高さを決める

必要に応じてアジャスタを取付け、刈込み高さを調整します。

(P 12「アジャスタについて」参照)

4 電源プラグをコンセントにさし込む



5 スイッチを入れ、刈込む

- ロックオフボタンを押して、スイッチを引きます。

(P9「ロックオフボタンについて」参照)

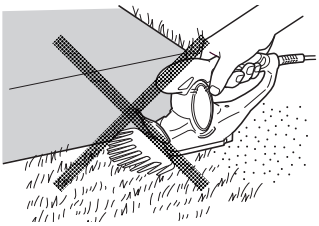
- 本体を芝生の上に置き、すべらせるようにして前進させます。

注 • **使用前と作業中の１時間に１回程度は、ブレードに注油（ミシン油、機械油など）をしてください。注油は適量とし、余分な油はふき取ってください。**

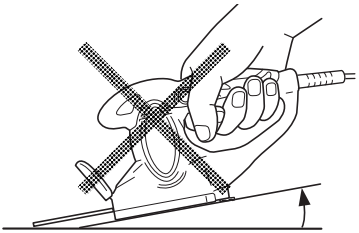
• **作業途中（休憩時など）に、工具本体を直射日光の当たる場所、高温になる場所に放置しないでください。モーターの冷却が十分に行われず、故障の原因になります。**

• **モーターがロックしたり、回転が落ちるような使い方は、故障の原因になります。負荷をかけ過ぎないように使用してください。**

• **刃横を縁石に当てないでください。**
機構部の寿命を短くするなど、故障の原因になります。

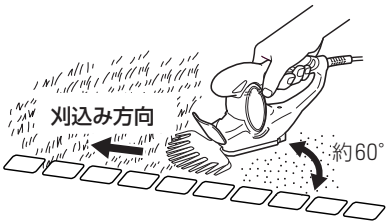


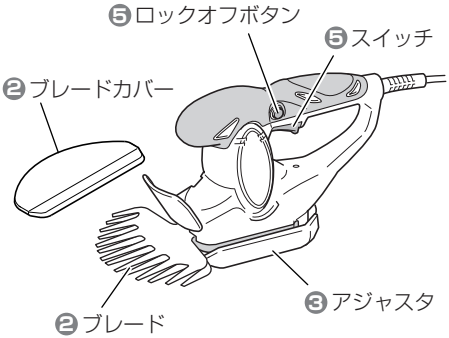
• **刃先を下げて使用しないでください。**
砂、石、土などをかみ込むと刃先を傷め、切れ味が落ちます。



●壁ぎわや縁石まわりを刈込むとき

縁石などのキワ刈りでは、ブレードのはね返りを防ぐために、刃先を約 60゜傾け、縁石に沿わして刈込んでください。
刈り残しのない作業ができます。





●長くのびた芝生のとき

長くのびた芝生を一回で短く刈込むと、ブレードに負担が大きくかかり、切れ味が悪くなります。長くのびた芝生は、最初に上から１／３程度刈込み、次に仕上げの高さに刈りそろえると刃先を傷めず、きれいに刈れます。

ブレードの交換

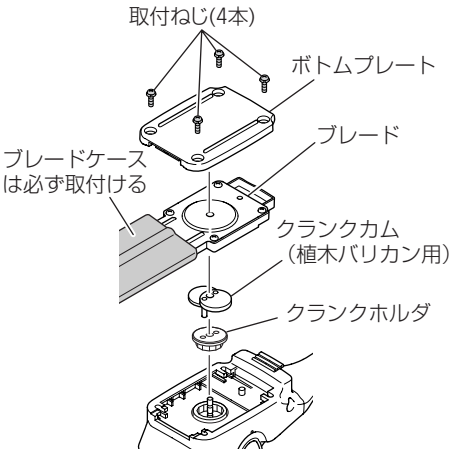
ブレードは消耗品です。切れ味が落ちたときは新しいブレードに交換されることをお勧めします。ブレードの交換は以下の手順で行ってください。
手順の中のイラストは植木バリカン、芝生バリカン共通の部分は植木バリカンを例にしています。

1 ブレードを取りはずす

① 本体を裏返して 4 本のねじをプラスドライバーでゆるめ、ボトムプレート、ブレード（ブレードケース付）を取りはずします。

② 本体側に残ったクランクホルダ、クランクカムを抜き取ります。
クランクホルダ、クランクカムはグリースでブレードに付いていることもあります。

③ ハウジング内に入った刈りくずやごみを取除きます。

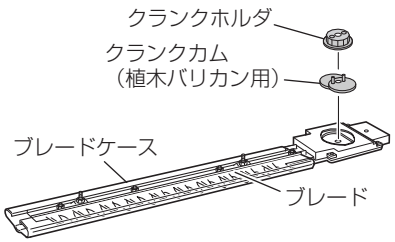


注 クランクカムは植木バリカン用と芝生バリカン用がありますので、間違わないように取付けてください。

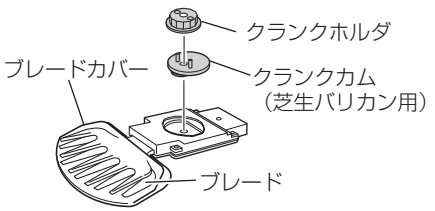
2 クランクカム、クランクホルダを新しいブレードに取付ける

- クランクホルダは植木バリカン、芝生バリカン共通です。本製品に装着されているクランクホルダをお使い下さい。
- クランクホルダは ❶ の作業後、本体に貼り付いている場合があります。
  取りはずしが困難な場合は、マイナスドライバー等を使用してはずしてください。

植木バリカンブレード【庭木専用】



芝生バリカンブレード【芝専用】



⚠ 警告

万一の事故を防止するため、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

ブレードの交換の際には、必ず手袋およびブレードケース/ブレードカバーを付け、手や顔などに直接ブレードが触れないようにしてください。

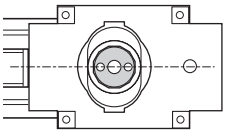
注 ブレードの交換の際、ギヤやカム部などについているグリースをふき取らないでください。グリースは運転を円滑にするためのものです。

3 ブレードの取付ける向きを調整する

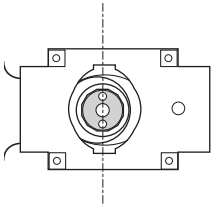
ブレードの刃でけがをしないように十分注意しながら、クランクホルダの穴位置が右図のようになるよう調整します。

ブレードの上刃と下刃がちょうど「たがいちがい」になる位置で楕円部が右図のようになります。

植木バリカンの場合



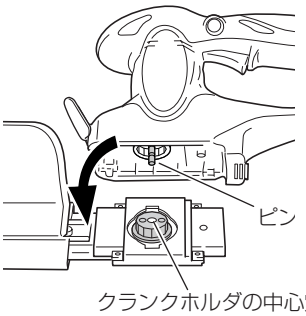
芝生バリカンの場合

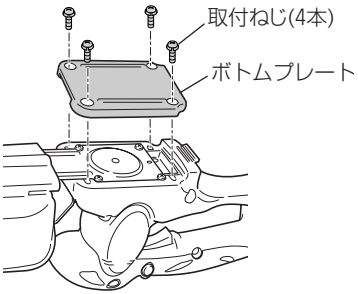


4 新しいブレードを取付ける

① クランクホルダの中心穴と本体のピンを合わせてさし込みます。

② ブレードが本体からはずれないように裏返しして、ボトムプレートをかぶせ、4本のねじを締付けます。





注 ブレード取付け後、必ず動作確認をしてください。ブレードが正常に動かない場合は、ブレードとクランクのかみ合わせが良くありません。もう一度最初からやり直してください。

点検・お手入れする

⚠警告

- **点検・お手入れの際は、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。**
- **ブレードは分解しないでください。**
  けがの原因になります。
- **ブレードの取扱いには、手袋、布などで手を保護し十分注意してください。**
  けがの原因になります。

●ブレードの研ぎ出し

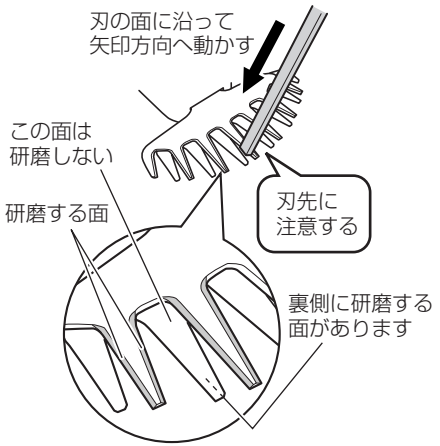
鉄ヤスリを矢印の方向へ動かして粗とぎして、油トイシで仕上げます。

① 中目または細目の鉄ヤスリを使います。
② 油トイシは機械油（自転車油など）を塗って研ぎ出します。
③ ブレードの刃の裏側に出た返りをトイシで軽く取除きます。

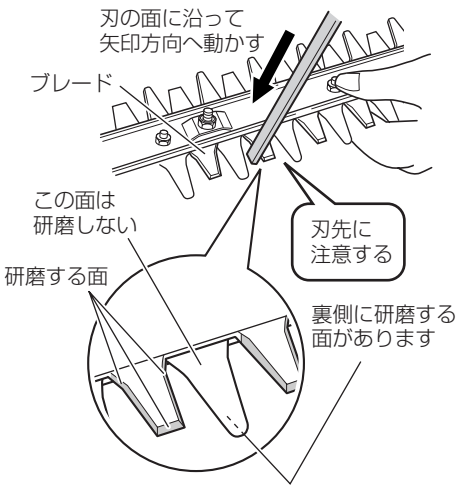
ブレードの研ぎ出し時期

刈込む草木の種類や使い方、使用期間などで異なりますが、目安として年に一回はブレードを研ぎ、いつでも切れるようにしてお使いください。

芝生バリカンのブレード



植木バリカンのブレード



注 **ブレードは水洗いしないでください。さびや故障の原因になります。**

●ブレードへの注油

刈込みの際、刃先についた樹液などにより、負荷が増し、故障の原因になりますので、機械油（または自転車油など）を注油し、布でふき取ってください。
また、使用後やシーズンオフにはブレードがさびないように、必ず機械油を注油してブレードケース／ブレードカバーを取付けて保管してください。

●取付ねじの点検

時々点検して、ゆるんでいたら、締め直してください。そのまま使用すると危険です。

●本体はきれいに

石けん水に浸した布でふいてください。ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用がありますので使わないでください。

●製品や付属品の保管

使用しない製品や付属品の保管場所として、下記のような場所は避け、安全で乾燥した場所に保管してください。

注 **• お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる場所には保管しない。**
• 軒先など雨がかかったり、湿気のある場所には保管しない。
• 温度が急変する場所、直射日光の当たる場所には保管しない。
• 引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所には保管しない。

別売部品の紹介

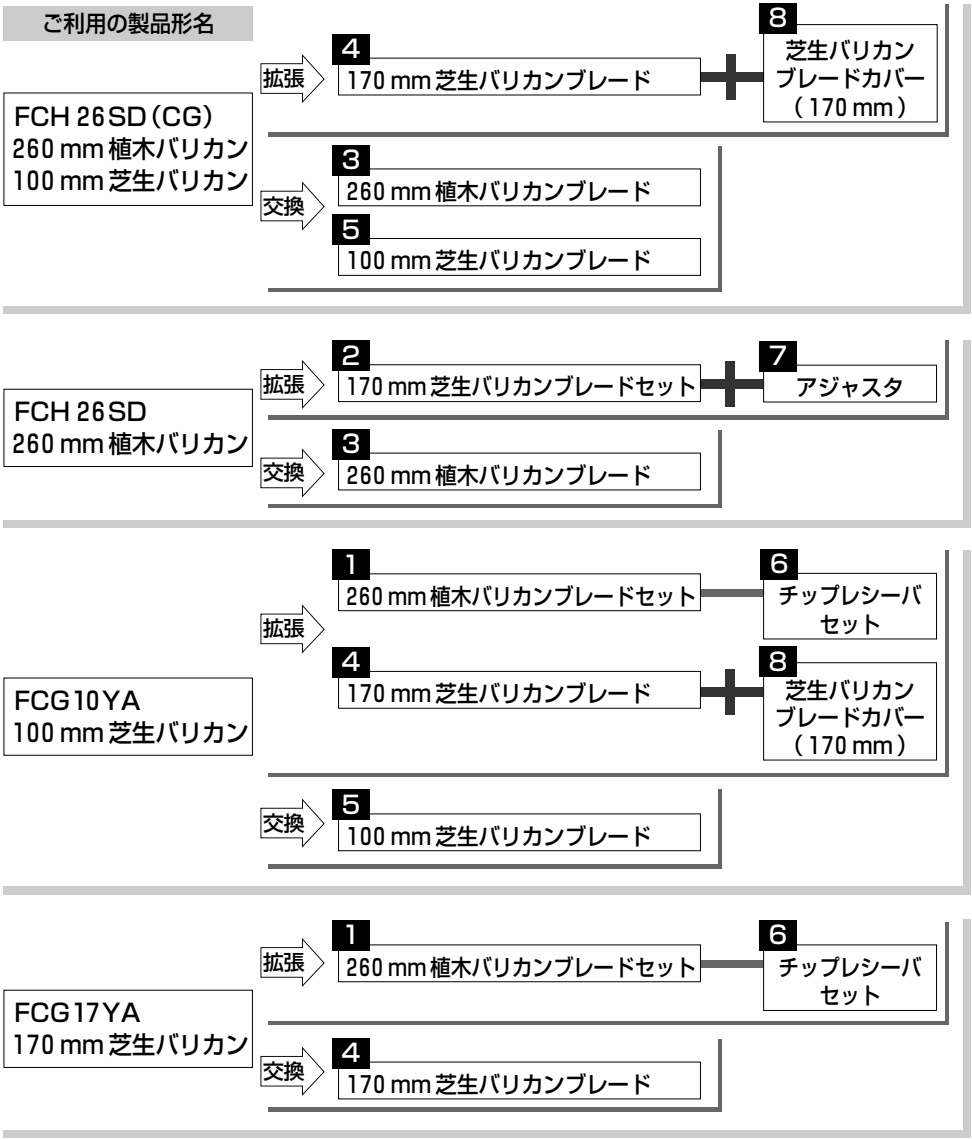
日立電動工具販売店でお求めください。
（別売部品は生産を打ち切る場合がありますので、ご了承ください。）

拡張 機能を拡張したいとき

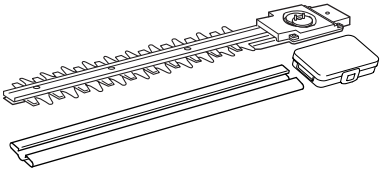
交換 標準付属のブレードが寿命になったとき

＋ は安全のため必ず、セットで購入

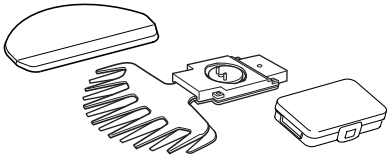
— は必要に応じて購入



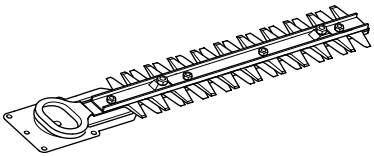
1 260 mm植木バリカンブレードセット



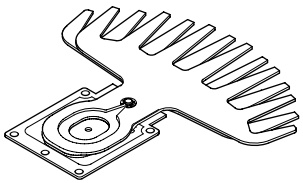
2 170 mm芝生バリカンブレードセット



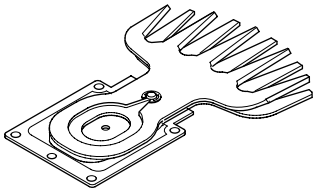
3 260 mm植木バリカンブレード



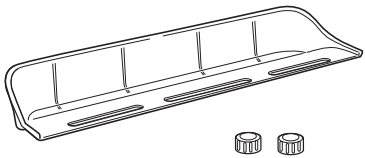
4 170 mm芝生バリカンブレード



5 100 mm芝生バリカンブレード

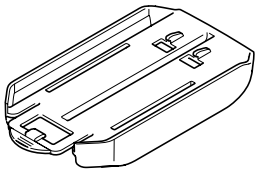


6 チップレシーバセット
（ノブナット2個付）



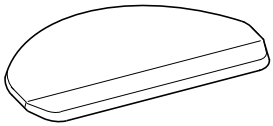
（P 11「チップレシーバについて」参照）

7 アジャスタ（芝生バリカン用）



（P 12「アジャスタについて」参照）

8 芝生バリカンブレードカバー（170 mm）



（P 10「ブレードカバーについて」参照）

故障かな…というときは

次の内容を点検してください。それでも直らない場合はお買い求めになった販売店にお問い合せください。

⚠警告

故障かな…と感じたら、必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて原因を調べてください。
けがの原因になります。

症　状	考えられる原因	処　置	参照ページ
動かない	電源プラグがコンセントにさし込まれていない	電源プラグをコンセントにさし込んでください。	—
	継ぎコードがはずれている	継ぎコードとさし込みプラグを接続してください。	P 8
	ブレードの取付け方が間違っている	モーターが回転しているにもかかわらず、ブレードが動かない場合、ブレードの取付け方に誤りがある可能性があります。 クランクホルダやクランクカムが間違いなく取付けられているか確認してください。	P17
	ブレードに異物がはさまっている	ブレードに異物がはさまっているときは、電源プラグをコンセントから抜き取り、ペンチなどでゆっくり異物を取除いてください。 異物を取除いたとき、反動でブレードが動くことがありますので、十分に注意してください。 樹液の付着やさびなどでブレードが動かなくなることがあります。ワイヤブラシなどで樹液やさびを取除いてください。	P17

症　状	考えられる原因	処　置	参照ページ
刈込みが上手にできない	ブレードの刃が古くなっている	新しいブレードに交換してください。	P17
	ブレードの切れ味が悪くなっている	樹液や、さびをワイヤブラシなどで取除き、切り刃をヤスリや砥石で研ぎ出してください。 それでも切れ味がよくならないときは、寿命とお考えいただき、新しいブレードをお買い求めください。	P17
	【植木バリカンの場合】 能力以上の枝径を切ろうとして、ブレードの動きが止まる **注 繰返しブレードが止まってしまうせん定作業を繰り返すとモーターの故障の原因になります。**	能力内の枝径であっても、庭木の種類によってはせん定能力を超える場合があります。あらかじめ、太い枝は余裕のある太さまで、せん定バサミで短めに刈込んでおくとスムーズな作業ができます。	P17
		能力内の枝径であっても、斜めにせん定すると、せん断する断面積が大きくなり能力を超えることがあります。太めの枝は直角方向からせん断するようにしてください。	―

仕　様

形　名（仕様）		FCH 26SD (CG)	FCH 26SD	FCG 10YA	FCG 17YA
能　力※ (刈込みできる枝の太さ)	A	10 mm		−	
刃　物　寸　法 （刈込み幅）	A	260 mm		−	
	B	100 mm	−	100 mm	170 mm
使　用　電　源		単相交流 50／60Hz 共用　　電圧 100 V			
無負荷ストローク		1300 min^{-1} {回／分}			
全　負　荷　電　流		0.9 A			
消　費　電　力		80 W			
モ　ー　タ　ー		永久磁石励磁式直流モーター			
本　体　寸　法 （長さ×幅×高さ）	A	501 × 76 × 131		−	−
	B	270 × 100 × 131	−	270 × 100 × 131	280 × 170 × 131
質　量		0.9 kg		0.8 kg	0.9 kg
コ　ー　ド		2心キャブタイヤコード　0.3 m			

A：植木バリカンブレード装着時　　B：芝生バリカンブレード装着時

※ 刈込む庭木の種類や刃物の切れ味によって変わることがあります。

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、お近くの営業拠点へお問い合わせください。

全国営業拠点

お客様相談センター　※土・日・祝日を除く　9：00～17：00	
●フリーダイヤル **0120-20-8822**	※携帯電話からはご使用になれません。 携帯電話からはお近くの営業拠点にお問い合わせください。 ※長くお待たせする場合があります。 お急ぎのときは、お近くの営業拠点に直接お問い合わせください。

●営業本部	●北陸支店
TEL (03) 5783-0626	TEL (076) 263-4311
●北海道支店	●関西支店
TEL (011) 896-1740	TEL (0798) 37-2665
●東北支店	●中国支店
TEL (022) 288-8676	TEL (082) 504-8282
●関東支店	●四国支店
TEL (03) 5733-0255	TEL (087) 863-6761
●中部支店	●九州支店
TEL (052) 533-0231	TEL (092) 621-5772

■ 営業所の移転等により、上記電話番号に連絡がとれない場合は、下記のアドレスにアクセスすることで、最新の全国営業拠点をご確認いただけます。

http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/sales.html

WEBにアクセス

右の QRコードをバーコードリーダー機能付きの携帯端末より読み取ることで、最新の全国営業拠点をご確認いただけます。

日立植木／芝生バリカン保証書

形名	FCH26SD(CG)　FCH26SD　FCG10YA　FCG17YA	保証期間	本体：1年 (付属品は除く)

※お買い上げ日		平成　　年　　月　　日	製造番号	
※お客様	お名前			
	ご住所	〒		
※販売店	住所 店名	〒 電話(　　)		

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

保証期間内に取扱説明書などの注意書きにしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき無料修理いたします。お買い上げの日から上記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

1．保証期間内でも次のような場合には、有料修理となります。
（イ）使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
（ロ）お買い上げ後の衝撃、落下あるいは移動、輸送などによる故障または損傷。
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
（ニ）保管の不備およびお手入れの不備による故障または損傷。
（ホ）本書の提示がない場合。
（ヘ）本書に形名、お買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
（ト）一般使用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
（チ）付属品、別売部品や消耗品類の場合。
2．本製品の故障などに伴なう二次的損害に対する保証はいたしません。
3．本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
4．ご転居、ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼になれない場合には、取扱説明書記載の営業本部または、支店にお問い合わせください。

●この保障書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、
保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
●本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is only Japan)

日立工機株式会社
〒108-6020 東京都港区港南2-15-1（品川インターシティA棟）
電話（03）5783-0626（代）

部品コード　C99182002 G